

平成28年度第1回 稲沢市地域公共交通会議 会議録

【日 時】平成28年7月13日（水）午前10時00分から午前11時30分まで

【場 所】稲沢市役所第1分庁舎 3階 議員総会室

【出席委員数】17名

【傍聴者数】2名

【議事次第】

1 あいさつ

嶋田会長

2 議 事

報告事項1 稲沢市コミュニティバス及びコミュニティタクシーの利用状況等について

報告事項2 稲沢市コミュニティバスOD調査結果について

協議事項1 稲沢市コミュニティバス利用者アンケート調査について

3 その他

- ・ 「エコモビ推進表彰推薦団体募集について」
- ・ コミュニティバス利用促進の取組み（コミュニティバス運行経費及び利用状況）について

【議事内容】

2 議 事

報告事項1 稲沢市コミュニティバス及びコミュニティタクシーの利用状況等について

- 資料番号1に基づいて、『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』に基づいて運行している、平成26年11月4日（火）から平成28年5月31日（火）までの期間におけるコミュニティバス及びタクシーの利用状況、及び

同期間におけるコミュニティバス及びタクシーの利用者1人当たりにおける運行経費の市負担額を説明。

【主な意見】

- ・ 幹線及び支線共に利用者は微増となっているが、どのような取組みを行っているか。

→ コミュニティバス利用促進のため、路線案内や利用方法などの情報を広報特集号やケーブルテレビ特別番組を活用し、市民のかたへ周知しております。

- ・ コミュニティタクシーの利用者が伸び悩んでいる理由としては、予約方法等が複雑であり、市民の方々へ十分に周知されていないためではないか。

また、現行の運用方法としては、指定された「コミュニティタクシー乗り場」から支所・市民センターまで中型タクシーで運行することとなっているが、高齢者や障害者が「同乗り場」まで移動するのが困難になっていくと考えられる。

今後、「稲沢市コミュニティバス運行事業計画」を変更する際には、コミュニティタクシーの運用方法についても検討していただきたい。

→ コミュニティタクシーの利用方法については今後も、広報等などを活用して周知させていただく。

本市のコミュニティタクシーは「デマンド型交通」と呼ばれるものであり、「デマンド型交通」には様々な運行方式があるため、引き続き、本市に適した運行方式を調査・研究していきたい。

報告事項2 稲沢市コミュニティバスOD調査結果について

- 資料番号2に基づき、平成28年5月23日（月）、24日（火）、30日（月）、31日（火）、6月1日（水）の5日間で実施した各路線のOD調査結果について説明。

【主な意見】

- ・ 前年度に実施した「OD調査結果 下津・大里東線」では停留所「JR 稲沢駅西口」の乗降者数は同路線の中で最も多かったが、今回の調査結果

では同停留所の乗降者数が「0人」となっている。

事務局としてはこの変化をどのように考えているか。

→ 平成28年3月26日の稲沢中央線の運行時刻改正により、「下津・大里東線」のワゴンタイプが停留所「JR稲沢駅西口」を通過する際、「稲沢中央線」の中型バスが同停留所へ先に到着しております。

「下津・大里東線」と「稲沢中央線」は路線が一部重複していることから、利用者の多くが先に到着しております「稲沢中央線」へ乗車されており、このことが同停留所における「下津・大里東線」の乗降者数が低調であった要因の一つでないかと考えております。

- ・ 今後「稲沢市コミュニティバス運行事業計画」の見直しを行う際、「下津・大里東線」については「稲沢中央線」との重複している運行路線及び停留所との兼ね合いや、先の利用状況報告であったように下津地区のコミュニティタクシー乗り場「陸田」、「赤池」の利用状況を考慮し、路線設定を検討していただきたい。
- ・ コミュニティバス利用者から、乗務員からのコミュニケーションが積極的であり困惑したとの話を聞いている。地域密着型のバスであるため、乗務員と利用者との交流を深めることは悪いことだとは思わないが、色々な性格のバス利用者があることを意識していただきたい。

→ 運行事業者には、その旨をお伝えさせていただき、気持ちよくバスを利用していただけるよう努めてまいります。

協議事項1 稲沢市コミュニティバス利用者アンケート調査について

○ 資料番号3に基づき、平成28年9月に予定しているアンケート調査の方法及びその内容について説明。

今回のアンケートは、コミュニティバスの利便性向上に向け今後の「運行事業計画」の見直しの際に検討材料とするもの。今回は支線におけるコミュニティバスの利用者に対して調査を行うものである。

なお、今回のアンケートは回答者が重複しないよう、同じ利用者には「調査票」を渡さないものとする。

【主な意見】

- ・ 問1の設問について、利用される路線名は御理解されていると思うが、系統名まで御理解されている方は少数であると考えられるため、設問は路線名での選択方式が望ましいのではないかと。
 - ・ 問4や問13の設問については、その前の特定の設問にお答えいただいた方のみ対象となるため、各設問にその旨を記したほうがよい。
- 御提案いただきました内容を踏まえまして、必要な修正を行い、アンケート調査を実施していきたいと考えています。
- ・ 今後の「運行事業計画」見直しを行うにあたり、利用者アンケート以外にも、一般市民を対象としたアンケートの実施を考えているか。
- 来年度には、市民2,500人を対象としたアンケートの実施を考えております。

3 その他

- (1) 愛知県交通対策課より、エコモビ推進表彰候補団体募集についての依頼。あいちエコモビリティライフ推進協議会により、県が推進する「エコモビリティライフ」に関する表彰制度があるため、制度周知の協力をお願いするもの。
- (2) 地域振興課より「コミュニティバス運行経費及び利用状況」についての説明。市ホームページに過去5年間の運行経費と利用状況の推移と、平成26年11月4日から1年間の各路線毎の一人当たりの市負担額をとりまとめた資料を掲載し、バス利用促進を図るもの。
- (3) 次回の地域公共交通会議においては、改めて書面にて通知することを報告。

以上で閉会した。